

議 長
確認印

総務常任委員会会議録

1 日 時	開会 令和5年7月18日 13:30 閉会 令和5年7月18日 15:25
2 場 所	委員会室
3 出席委員	下重義人、吉村守広、藤田一男、吉田克則、青砥與藏（遅参） 菊地哲也、鈴木孝則
4 欠席委員	なし
5 出席要求者 （説明員）	総務課長、企画情報係長、主査 町民課長、課長補佐兼課税係長兼収納係長、住民係長
6 職務出席者	事務局長、書記
7 付議事件	第1 マイナンバーカードの仕組みと状況及び今後の活用について
8 議事の経過	<p>吉村守広副委員長開会 下重義人委員長あいさつ 第1 マイナンバーカードの仕組みと状況及び今後の活用について 委員長：説明を求める。 （説明員自己紹介後、総務課長が資料に基づき説明） 委員長：当町においてカードの自主返納はあったのか。そのほか、有効期限は10年、電子証明書の有効期限は5年と違いがあるが。 町民課長：先週金曜日に1件あった。今のところその1件のみ。 総務課長：有効期限のズレは安全性を考慮のことではないか。暗証番号を変えるわけではないが、更新手続きが必要となる。 委員長：ほか委員から質疑あるか。 菊地委員：カード・ポイント付与に関する手続きや国や県への報告など、職員の業務負担はどのくらいか。国では秋頃に総点検をすると言っているが、各自治体で行うものなのか。 暗証番号や紐づけした口座を忘れた場合は、どのようにすればよいのか。 住民係長：暗証番号の再設定は、役場に来て手続きしていただく必要がある。再設定をすると24時間はそのマイナンバーカードは使用することができないので、その後にマイナポータル等の手続きをしていただく。 総務課長：紐づけされた口座を忘れた場合は、マイナポータルサイトで確認できる。 業務負担については、総務課で会計年度任用職員を2名雇用しカード申請手続きに従事している。ほか、休日窓口を令和4年度に21日、令和5年度に5日開設した。今後8月と9月に1日ずつ設定する。夜間窓口（午後8時まで）を令和4年度に5日設定した。調査点検については、どのような形で行うのかよく見えていないが、かなりの負担になることが予想される。 委員長：暗証番号なしのカード交付について新聞掲載があった。高齢者施設に入所している方</p>

など。暗証番号なしのカード交付の町の考えは。

町民課長：国の方針に沿ってやっていくしかない。

総務課長：高齢者向けに暗証番号なしのカード交付ができればよいが、どのようにセキュリティを守っていくのかが問題。

鈴木孝則委員：外国人による保険証の不正使用がかなり多いので、それを防ぐこともマイナンバーカードの目的のウエイトを占めているのではないか。カードのプラットフォームはきちんとしているが、申請のシステムに不備がある。埴町はどこのシステムか。

住民係長：TKCシステム。

企画情報係主査：TKCと連携しているハードウェアメーカーが富士通になる予定だが、現在不具合を起こしているのは別のシステムを使う予定。

鈴木孝則委員：マイナンバーカードを返納しても番号は残る。きちんとした情報の周知徹底が必要である。

総務課長：将来的に、運転免許証を返納すると本人確認はマイナンバーカードだけになるのではないか。きちんとした説明が必要である。

鈴木孝則委員：日本はデジタル化が先進国で遅れている。政府が急ぎ過ぎた感があるが、急がないと世界から取り残される。どう対応するか、われわれ町民も含めて考えなくてはならない。

副委員長：自分の保険証がきちんとカードと紐づけされているか確認の方法は。

総務課長：マイナポータルで確認できる。

藤田委員：申請件数と交付枚数とのズレは何か。申請しても届くまでに時間がかかるということか。

総務課長：そのとおりである。

委員長：マイナポータルで閲覧できるものが29項目とあるが、どのようなものなのか。

総務課長：公金受取口座、保険証、年金の記録・見込み額、パスポートの取得更新、診療情報の確認、新型コロナワクチン接種証明など。

委員長：当町のカード交付率は、他町村と比較してどうなのか。

住民係長：交付率 7/2 現在 棚倉町 79.98%、矢祭町 75.63%、埴町 76.63%、鮫川村 77.44%
申請率 棚倉町 88.60%、矢祭町 87.61%、埴町 86.41%、鮫川村 87.70%

吉田克則委員：2月末までの申請でマイナポイントを付与するとあったが、役場に申請に来たが間に合わない方へは何らかの措置をしたと思った。現在、IP告知でマイナポイント手続きのお手伝いをすると放送しているが、誤解している方もいるのではないか。

マイナンバーカードを使って印鑑証明を取る場合、印鑑登録カードは今後も必要なのか。

住民係長：マイナンバーカードを持っていない方もいるので、印鑑登録カードを完全になくすることはできない。役場窓口でマイナンバーカードのみで印鑑証明を取得できるかは決まっていないところである。

藤田委員：現時点で窓口で印鑑証明を取る場合は、印鑑登録カードが必要ということか。

住民係長：マイナンバーカードのみでは取得できない。

総務課長：10月からコンビニで印鑑証明書を取ることができるが、それはマイナンバーカー

ドのみ。コンビニと窓口とで対応が変わってきてしまうので、調整する必要がある。

総務課長：2月末までの申請の件だが、そのときかなり混雑したためそのとき申請に来た方は2月末までに申請したこととみなすこととした。現在、IP告知で放送しているのは、あくまで2月末までに申請した方のマイナポイント付与のお手伝いをするという内容である。

吉田克則委員：かんたん窓口システムははじまっているのか。

総務課長：8月から。

吉田克則委員：カード1枚当たりの価格はどのくらいか。

総務課長：単なるモノとしての価格は分かるかもしれないが、それに携わる人、システム開発など考えるとかなりの費用がかかっていると思われる。

吉田克則委員：申請はしたが受領しなかった人への対応は。

住民係長：ある一定の期間、町で金庫で保管する。受け取りに来ない方へは再度通知をしている。それでも来ない方へは、また一定期間保管したうえで再々通知をしている。それでも来ない方は法令で定められている手続きに基づいて破棄する場合もある。

吉田克則委員：今のところはないのか。

住民係長：平成28年から実施しているが、何回か破棄した方はいる。ここ最近・昨年度と今年度はない。

藤田委員：破棄した場合は再申請する必要があるのか。費用はかかるのか。

住民係長：再申請する必要あるが、費用はかからない。まだ手元にカードが届いていないので。

吉田克則委員：不信感を抱かないようにきちんとした対応をお願いする。

委員長：質疑を終了する。

(説明員退室)

委員長：報告書の提出期限は8月1日(火)までとする。

総務・経済常任委員会合同の行政視察を11月はじめに計画している。先日の経済常任委員会での話を事務局長から説明を求めたい。

(事務局長が7/13経済常任委員会での内容を説明。徳島県の上勝町「葉っぱビジネス」)

委員長：四国を予定したいが、総務でどこを視察するか決めたい。

菊地委員：任期4年間のうち、総務と経済、議運と広報行政視察は2回すると聞いた記憶がある。研修に行くことは大変良いことだが、補正予算をとって実施することについて聞きたい。

委員長：補正予算をとって視察に行くことは問題ない。

鈴木孝則委員：今まで、任期最後の年にも視察を行い計3回視察を実施している。

藤田委員：もともとは総務と経済は別々で視察を実施していた。議員の資質向上のためにも、研修は必要と思っている。

吉田克則委員：四国に行くのであれば副議長が言っていたところが良いのではないかと。

鈴木孝則委員：神山町のICTの取り組み。サテライトオフィスなど。

事務局長：上勝町、神山町方面で進めてよろしいか。

(よいとの声あり)

委員長：先方で受け入れていただけるかどうかだが。

事務局長：実施日は11月6日～10日の間で予定したいが。

（よいとの声あり）

委員長：そのような内容で進める。

副委員長による閉会

埴町議会委員会条例第27条の規定により署名する。

令和 年 月 日

総務常任委員長